

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	浄水施設整備事業
-----	----------

会計区分	水道事業会計（企業会計）	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施（補助）期間 自 H11 ~ 至 H22

担当部	水道局	担当課	浄水場建設課
担当係	建設係	内線	3372 課 95010
関係課	農村整備課		

総合計画				基本計画の政策目標（平成16年度 22年度）				
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		膜ろ過法による浄水施設整備	事業進捗	現況	38%	100%
	節名	第1節 自然と社会が調和した環境づくり						
	細節名	第7 上水道・簡易水道等の整備						
	施策名	上水道事業の推進	該当ページ					
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン								
事業区分				新規	継続	施策	21-07-01	

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	事業内容	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項				
								事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
鳥取市の水道原水は、全ての取水系統でクリプトスポリジウム指標菌が検出されており、また、上流域には多くの公共下水道施設等が存在することから、いつクリプトスポリジウムに汚染されても不思議ではない状況である。浄水施設整備事業はこのクリプトスポリジウム対策のための事業であり、出来る限り早期に浄水施設を完成させ安全な水道水を供給する必要がある。	江山浄水場 ・膜ろ過設備（浄水棟、原水槽、薬品注入棟、排水中和槽、排水ろ過槽） ・場内配管 ・塩素混和池 ・浄水池 ・管理棟 ・電気設備 ・計装設備 ・自家発電設備 ・緊急遮断弁室 ・自家発電機棟 導水施設 ・導水ポンプ設備 取水施設 ・叶ポンプ棟 ・場内配管 送水施設 ・送水管布設 放流施設 ・放流管布設	江山浄水場 ・膜ろ過設備（浄水棟、原水槽、薬品注入棟、排水中和槽、排水ろ過槽） ・電気設備 ・計装設備 ・自家発電棟 ・自家発電設備 ・場内整備 取水施設 ・叶ポンプ棟 ・叶ポンプ設備 ・電気計装設備 ・場内配管 導水施設 ・自家発電設備 送水施設 ・送水管切替、流入弁設置	江山浄水場 ・膜ろ過設備（浄水棟、原水槽、薬品注入棟、排水中和槽、排水ろ過槽） ・計装設備 ・場内整備 取水施設 ・電気計装設備 ・場内配管 導水施設 ・場内整備 送水施設 ・送水管切替、流入弁設置	江山浄水場 ・膜ろ過設備（浄水棟、原水槽、薬品注入棟、排水中和槽、排水ろ過槽） ・計装設備 ・工事用道路撤去 取水施設 ・電気計装設備 ・場内配管			（注1） 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。 （注2） 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。				
事業の概要		H19決算額		H20予算額		H21予算要求予定額		H22予算要求予定額		H20～H22合計	
事業費（百万円）		3,316		3,268		871		446		4,585	
財源内訳（1/7）		1,226		1,182		301		189		1,672	
一般財源		858		902		224		24		1,150	
国庫支出金		1,226		1,182		301		189		1,672	
県支出名		6		2		45		44		91	
目標値	活動の指標（アウトプット）	計画1日最大給水量 80,000m3 鳥取地域上水道事業給水区域	膜ろ過施設工事本格着手	総合試運転	千代川左岸給水区域供用開始	千代川右岸給水区域供用開始（全面供用開始）					
	効果（アウトカム）	耐塩素生病原性原虫（クリプトスポリジウム）の除去による水質の安全性向上	工事進捗率67.7%	工事進捗率90.8%	工事進捗率93.9%	工事進捗率100.0%					
特記事項		(注) 一般財源、一般会計出資債(水道事業会計への繰り出し金)のこと。なお、出資債の元利償還金									